



2027年国際園芸博覧会
公式マスコットキャラクター
トウンクトゥンク

令和8年8月6日
国土交通省関東地方整備局

関東地方整備局入札監視委員会の開催結果

令和8年度関東地方整備局入札監視委員会総会及び第一部会第1回定例会議を令和8年6月17日に開催しました。

総会においては、委員長の選任及び委員長が各部会の所属委員を指名しました。

第一部会第1回定例会議では、令和7年10月1日から令和8年3月31日までの間に契約した「工事」、「建設コンサルタント業務等」、「役務の提供等及び物品の製造等」に関して、入札・契約手続きの運用状況等の報告及び当該期間に契約したものの中から委員が抽出した10件の案件について入札・契約の過程にかかる審議を行いました。

総会及び第一部会第1回定例会議の審議概要については、別紙のとおりです。

<発表記者クラブ> 竹芝記者クラブ 神奈川建設記者会 埼玉県政記者クラブ

<問い合わせ先>

関東地方整備局

電話：048-601-3151（代表） F A X：048-600-1910

入札契約監査官 掛巢（か け す） （内線：2220）

技術開発調整官 後閑（ご か ん） （内線：3113）

契約管理官 佐野（さ の） （内線：2222）

主任監査官 中島（なかじま） （内線：2114）

令和 8 年度
関東地方整備局 入札監視委員会総会 審議概要

開催日及び場所	令和 8 年 6 月 1 7 日（水）関東地方整備局 【Web会議等】	
委 員	北村 聡子（半蔵門総合法律事務所 弁護士） 木村 和也（慶應義塾大学法科大学院 教授 兼 弁護士） 古賀 紀江（関東学院大学 教授） 鈴木 彩子（早稲田大学 教授） 関根 豪政（横浜国立大学大学院 教授） 高橋 佑弥（東京大学大学院 准教授） 土屋 志穂（拓殖大学 准教授）【欠席】 鶴田 大輔（日本大学 教授）【欠席】 牧 剛史（埼玉大学大学院 教授）	
審 議 内 容	総会において、木村 和也氏を委員長に、土屋 志穂氏を委員長代理に選任。 また、各委員の部会所属を以下のとおり決定した。 【第一部会】 北村 聡子（半蔵門総合法律事務所 弁護士） 木村 和也（慶應義塾大学法科大学院 教授 兼 弁護士） 古賀 紀江（関東学院大学 教授） 鈴木 彩子（早稲田大学 教授） 関根 豪政（横浜国立大学大学院 教授） 牧 剛史（埼玉大学大学院 教授） 【第二部会】 高橋 佑弥（東京大学大学院 准教授） 土屋 志穂（拓殖大学 准教授） 鶴田 大輔（日本大学 教授）	
委員からの意見・質問、それに対する説明・回答	意見・質問	説 明 ・ 回 答
	特になし	
委員会による意見の具申又は勧告の内容	特になし	

○問い合わせ先

国土交通省関東地方整備局 入札監視委員会事務局

さいたま市中央区新都心 2 番地 1

さいたま新都心合同庁舎 2 号館

電話 048-601-3151（代）

入札契約監査官 掛巢 十志充（内線 2220）

契約管理官 佐野 幸雄（内線 2222）

技術開発調整官 後閑 浩幸（内線 3113）

主任監査官 中島 秀和（内線 2114）

横浜市中区北仲通 5-57

横浜第 2 合同庁舎

電話 045-211-7413（代）

総括調整官 齋木 良之（内線 5704）

契約管理官 小宮 淳一（内線 5880）

経理調達課長 兒玉 有矢（内線 5870）

品質確保室長 所 雅弘（内線 5797）

令和 8 年度
関東地方整備局 入札監視委員会第一部会第 1 回定例会議 審議概要

開催日及び場所		令和 8 年 6 月 1 7 日（水）関東地方整備局 【W e b 会議等】	
委 員		北村 聡子 （半蔵門総合法律事務所 弁護士） 木村 和也 （慶應義塾大学法科大学院 教授 兼 弁護士） 古賀 紀江 （関東学院大学 教授） 鈴木 彩子 （早稲田大学 教授） 関根 豪政 （横浜国立大学大学院 教授） 牧 剛史 （埼玉大学大学院 教授）	
審議対象期間		令和 7 年 1 0 月 1 日 ～ 令和 8 年 3 月 3 1 日	
審 議 案 件		総件数 1 0 件	（ 備 考 ） ○工事・建設コンサルタント業務等の発注件数、入札結果の状況、指名停止等の運用状況及び談合情報の報告を行った。
工 事	一般競争 （政府調達）	1 件	
	一般競争 （政府調達以外）	3 件	
	工事希望型競争	0 件	
	指名競争	1 件	
	随意契約	1 件	
建設コンサルタント業務等		3 件	
物品・役務等		1 件	
委員からの意見・質問、それに対する説明・回答		意見・質問	説 明 ・ 回 答
		別紙のとおり	別紙のとおり
委員会による意見の具申又は勧告の内容		特になし	

○問い合わせ先

さいたま市中央区新都心 2 番地 1

さいたま新都心合同庁舎 2 号館

電話 0 4 8 - 6 0 1 - 3 1 5 1 （代）

国土交通省関東地方整備局 入札監視委員会事務局

入札契約監査官	掛巢 十志充	（内線 2 2 2 0）
契 約 管 理 官	佐野 幸雄	（内線 2 2 2 2）
技術開発調整官	後閑 浩幸	（内線 3 1 1 3）
主 任 監 査 官	中島 秀和	（内線 2 1 1 4）

公表資料	
意見・質問	説明・回答
〔報告事項〕 1. 発注一覧 ・特になし 2. 入札結果の事後的・統計的分析について ・特になし 3. 指名停止等の運用状況 ・特になし 4. 入札談合に関する情報等への対応状況 ・特になし 〔抽出案件の説明及び審議〕	
意見・質問	説明・回答
1. 一般競争入札方式（政府調達） 【横浜税関南本牧埠頭検査場（仮称）（25）建築工事】建築 ・当該工事については、金額が大きく多くの者に参加してもらうことが良かったと考える。参加者が少ない要因は工事の難易度や”昨今の工事の忙しさなどによる人工の確保など、色々あると思うが、仕方のないことなのか。工事の難易度に着目して何らかの工夫がされればもっと参加者を確保することができたのではないか。 ・本件については、発注にかかる工夫が難しいということで、改めて理解をした。 ・1件目（横浜税関）と3件目（国道20号）は、入札が実際には2者に近く、片方1者が辞退して残りの1者が落札したという状況が非常に似ていると思われるが、これは入札者側では誰かが辞退すれば、落札できるというような予想ができたのか。それとも結果として1者が辞退し契約に至ったのか。	発注者としてももっと多くの者に参加していただく事が望ましいと考えていますが、建築工事は民間工事が主体であること、今般の工事の難易度（海沿いの埋め立て地、特殊な施設）などもあり、参加者が少なかったと思われます。また、当該工事について品質を確保する為には、今回求めた条件は必須であったとも考えていることから、本件については、適切な条件で発注していると考えています。 競争契約において参加者はわからない仕組みとなっており、当該案件としては、辞退者に理由は確認していませんが、一般的には他の工事を落札して技術者の配置が困難になったのではないかと考えています。技術資料の評価などから推測しても、参加業者は両者とも工事を受注したいと考えていましたが、結果として1者が辞退となったと想定しています。

意見・質問	説明・回答
2. 一般競争入札方式（政府調達以外） 【R7 思川改修下生井土砂改良工事】一般土木 ・本件は多数参加者がいたにも関わらず、何故多くの参加者（低入札）が辞退してしまうのか。当該予定価については、どのように算出され、妥当性にかかる検証はどのようにされているのか？ ・低入札をした者は追加資料が煩雑、他の工事もあるとこのことで資料の提出を行わなかったのであれば、仕方がないが、何らか資料の提出を求める工夫があれば競争が継続したかにも見える。そのような工夫というのは一般的には行わないのか。 ・参加者が多いけれども、辞退、あるいは低入札などで、実質的に競争が低減してしまったというふうに理解をしている。その一因と言えるのかどうかの確認だが、当該工事は公告から、その後の提出期限までかなり日数が少ないようにも思われる。そういったことで、競争が結果として減ってしまうということもあるのではないかと感じたところだが、その点は如何か？ ・無効となった者の評価点が高い者がいて、金額も低い金額で入札されている者がある。価格と品質は連動するように考えることから、追加資料が出されるか、その追加資料を入手できるような仕組みが必要なのではないかと感じた。	本工事の土質改良については、特殊な機械を使っており、機械損料で予定価格との乖離が発生したことが推測されます。 なお、予定価格の積算に当たっては、官積との大きな乖離の有無や条件明示の不足がないかについて、複数人で確認を行っています。 ルールとしてはその内容について、「条件明示をしなくても良い」とされていますが、今後については、このような特殊機械で金額の大きい場合においては、入札参加者の皆さんが積算を適切にできるように条件明示を行うなど検討していこうと考えています。 調査基準価格を下回った者に対しては、品質確保の観点より施工体制を確認するために必要な資料を求めたうえでヒアリングを実施することになりますが、資料を提出するか否かについては、企業の判断になると認識しています。 また、この取り扱いについては、国土交通省全体で決まっているところです。 ご指摘いただいた期間については、標準的な工期、入札の期間に基づいて、入札公告をしています。また、一般的に利根川上流河川事務所の応札者数と同様ですので、結果的に低入札になってしまったところはありませんが、競争性は確保できていると考えています。 一般競争の総合評価落札方式の場合には、各入札参加者は何社参加しているかわからない中、入札価格と技術評価点から算出される評価値をもって落札者が決まることとなります。この中で必ず受注したいと考える会社においては、技術力に自信があっても入札価格を下げてくることが考えられます。また、それ以外の場合には、予定価格に近い入札価格となることが推察され、いずれにしても各者の企業戦略によるものと認識しています。 また、低入札になった場合は、資料作成の手間より、新しい案件へのチャレンジを選択される者がいることも考えられます。

意見・質問	説明・回答
3. 一般競争入札方式（政府調達以外） 【R7国道20号八王子南B.P館地区改良その27工事】一般土木 ・1件目（横浜税関）と3件目（国道20号）は、入札が実際には2者に近く、片方1者が辞退して残りの1者が落札したという状況が非常に似ていると思われるが、これは入札者側では誰かが辞退すれば、落札できるというような予想ができたのか。それとも結果として1者が辞退し契約に至ったのか。	入札参加者が少ない理由としては、現場の近隣に文教施設や医療施設があり、また、現道の切り回しの必要があるなど、少し輻輳している現場でもあることから、なかなか挑戦しづらいような条件があったと考えられます。また、同じタイミングで、同じような工事3件を発注していましたが、どの工事も参加者は4者から5者で応札者も2者というのが多い状況でしたので、企業が予測してというよりは、必ず受注したいと考える会社とそれ以外の会社に分かれたのではないかと推測しております。
意見・質問	説明・回答
【審議案件総括】 ・委員の皆様から貴重な意見をいただいたところです。建設的な意見を頂戴し、発注者の皆様におかれましては、ぜひ参考にしていただきたいと思います。外部要因などもあり、すべて実現できることばかりではないのは理解できますが、工夫のできるところで、参考にさせていただければと思います。	
意見・質問	説明・回答
4. 一般競争入札方式（政府調達以外） 【R7国道51号山之作地区外改良舗装他工事】アスファルト舗装 ・R7国道51号とR7圏央道について、予定価格がもう少し高ければ、競争がうまくいっていたのではないかと思います。両方とも予定価格の予想が比較的容易だったが、それを踏まえて考えても、労務費の上昇などを考えると、「辞退した方が良い」や、「応札しても予定価格を超えてしまう」ということになっているのではないかと感じた。予定価格を上げるとかいうのは非常に難しいと思うが、現在の業界の特殊な状況に鑑みて、なんらか工夫ができれば良いのではないかと思います。	本工事はアスファルトの工事となりますが、予定価格の引き上げについては今後、中東情勢といった動きも含めて国全体として調査・調整があると思いますので、その動きを見ながら適切に対応したいと思います。 また、標準歩掛が設定されている場合でも、現場がかなり輻輳して難しい、乖離あるという場合は、見積もり活用ということで、入札参加者から歩掛、見積もりをもらい、開示するというやり方をやっていますので、現場の実態に合った適切な予定価格が積算できるよう、引き続き対応したいと考えております。

意見・質問	説明・回答
5. 指名競争入札（工事希望型以外） 【R7 圏央道環境整備他その2工事】一般土木 ・R7国道51号とR7圏央道について、予定価格がもう少し高ければ、競争がうまくいったのではないかと思います。両方とも予定価格の予想が比較的容易だったが、それを踏まえて考えても、労務費の上昇などを考えると、「辞退した方がよい」や、「応札しても予定価格を超えてしまう」ということになっているのではないかと感じた。予定価格を上げるとかいうのは非常に難しいと思うが、現在の業界の特殊な状況に鑑みて、なんらか工夫ができれば良いのではないかと思います。	本工事は、本件を含む3つの工事をフレームワーク方式で実施して1件だけ落札になりましたが、他の2件の入札を辞退した理由としては「技術者が少ない」、「工事の金額が安いので他工事を優先した」といったことでした。
意見・質問	説明・回答
6. 随意契約 【海上保安試験研究センター庁舎（25）電気設備改修工事】電気設備 ・低入札はダンピングを阻止が目的だと思うのだが、明確な理由で、低い価格の入札していたにもかかわらず、資料を提出しなかった者が無効になっていたのはもったいないという気がする。公平、公正、機会均等についてどのようにすれば実現するかということについて工夫をするべきというのを感じた。 ・2回不調が続いて随契に移行したということであるが、この落札者が1回目、2回目の入札に参加しなかった理由が気になった。随契にならずに、入札で競争が確保されていることが、より望ましいと考えるが、周知の方法など、改善の点がなかったのか？	営繕部にて発注している新築案件については、各者において、多く見ていただいておりますが、改修工事や本件のような特殊機器の場合は、一般競争では、見ていただけない状況があります。特にこのような警報系については国発注工事は注目されていないと聞いています。今回のように通知すると初めてこのような工事があると気づいていただいているところです。反省点としては、もっとアピールする必要があると考えてはいますが、実情は民需との兼ね合いで苦慮をしています。 通常の一般競争の場合は、PPIシステムにて公開し各企業の方が見てチェックをしていただいております。公募型指名競争入札の場合は、さらに各事務所が記者発表をして、PRをすることとしています。ただまだ足りないというのはご指摘の通りだと思っておりますので、しっかりとPRをしていきたいというふうに考えております。

意見・質問	説明・回答
【審議案件総括】 ・委員の皆様から貴重なご意見がありました。ぜひ参考にして、これからも発注の工夫をしていただければと思う。	
意見・質問	説明・回答
7. 簡易公募型競争入札（総合評価） 【R7 利根川下流上流部断面流速把握業務】 測量 ・業務を行うにあたり、それほど技術的に難しいものでもなく、使用する機材についても入手しやすいものというイメージを受けた。この中で調査を行うための移動に要する費用が条件としてウエイトが高いように思えたが、地元企業が有利になるということにならないのか。距離は離れていて移動コストがかかるが、技術的により高度な技術を持っている企業が、関与する機会がなくなってしまうことについて如何か。 ・参加資格条件の1つであるADCPの流量観測を実施した実績のある業者を緩和することが難しいとなると、多くの者に参加していただくのは難しいと感じた。複数の者に参加してもらう方法として改善の余地はあるのか。	参加資格条件については、地元だけでなく関東地方整備局管内まで広げています。対象者を増やす工夫をしていますが、なかなか増えないというのが実態です。引き続き状況を見ながら検討していきたいと考えています。 なお、流量観測以外にも87キロの利根川本川で簡易水位計のデータを取得するのに時間がかかるなど手間もかかるということもあり、このような点も敬遠される一つの要因になっているのではないかと推察されます。 同種業務や類似業務等で何か工夫できることがないかについては、これまでも検討しているところです。 なお、本業務の履行にあたっては、洪水時又は平常時とあり、洪水時は洪水が起きるときにどうしても人手を確保して観測をしなければいけないなど、計画的に仕事ができないといったことがあると推察しています。引き続き、状況を見ながらもっと多くの方に参加してもらえよう引き続き考えていきたいと考えています。
意見・質問	説明・回答
8. 簡易公募型競争入札（総合評価） 【R7 渡良瀬川砂防管内地質調査業務（その2）】地質調査 ・技術評価で業務理解度や対応方針というものを、どのように評価されているのか教えていただきたい。	業務理解度でいきますと、例えば今回は山岳部の地域ですので、山岳部に応じた課題に対して、どのように対応するかなどについて評価をしています。

意見・質問	説明・回答
9. 簡易公募型プロポーザル 【R7 関東MC横断歩道橋の合理的な修繕方策の検討業務】土木コンサル ・今回の案件でどのような基準で選ぶのかということが、とてもよくわかり、こんな苦勞をされているのかということで、すごく納得が出来た。この評価表などは、どのように作られ、どのように改定されていくのか教えていただきたい。	この評価表については、全体的な書式とそれぞれの項目で評価する評価項目は概ね決まっており、その内容は一般的な設計業務に提案してほしい内容となっています。また、特定テーマとして当該業務に必要な技術テーマを設定し提案してもらいます。評価としては、求めているものと合っているのかという点で評価します。我々が思いつかないような技術の提案の部分で有用・有効な新技術については、個別に評価しております。
意見・質問	説明・回答
【審議案件総括】 ・委員の皆様から貴重な意見がありましたので、これからも建設的な意見を頂戴いたしたいと思う。発注者の皆様は、ぜひ参考にさせていただいて、これからの発注業務に生かしていただければと思う。	
意見・質問	説明・回答
10. 一般競争入札 【R7 江戸川河川事務所建築物法定点検業務】役務の提供等 ・予定価格と各者の入札金額に大きな乖離があるため、どの様に予定価格を算出しているのか教えていただきたい。また、発注者が求める履行がされているのか。	予定価格については、取引の実例価格、需給の実況、履行の難易などを考慮して決定することが会計法令に定められており、本業務については、工事やコンサルのような積算基準が無いため、事前に徴収した見積金額を参考に予定価格を決定しています。 各社の見積金額に大きな乖離がありませんでしたので、当該見積金額を参考にしています。 また、入札参加者がどのような意図で入札したかについては、把握することができないところですが、本業務の履行にあたっては、一級建築士、あるいは二級建築士といった、有資格者が従事するということを義務付けていますので、安価であるから安易な点検をしているといったことにはなっていないと考えております。

意見・質問	説明・回答
・最低限、幾ら以上の金額でなければならないなどの仕組みがあるのか教えて欲しい。 この落札価格をどう判断していくのか、今回のような入札金額であっても排除されないのか。	会計法令上、予定価格が1,000万円を超える案件には調査基準価格を設定し、この金額を下回った入札金額となった場合には、契約内容に適合した履行がなされないおそれがあるかどうかを調査する仕組みがあります。また、当該調査の結果、適合した履行がされないおそれがあると認めたときは落札者としないということになりますが、最低金額といったものではありません。 本業務については、予定価格が1,000万円に満たないため、調査基準価格を設定しませんので、予定価格の制限の範囲中で最低の価格をもって申し込みした者を契約の相手方とすることになります。 予定価格決定の参考としている見積金額の徴収にあたっては、より実例価格に近くなるように依頼する際の条件明示方法などについて検討していきたいと思えます。
意見・質問	説明・回答
【審議案件総括】 ・発注方法で工夫できるところがどこまでなのかわからないが、低入札にかかる品質確保について、問題意識があるということを、この場では認識をさせていただき、今後の検討に生かしていただければと思う。	
【全体を通して】 ・特になし ・特段の意見具申はなし。	

【工事】

入札方式	工 事 名	工事種別	競争参加資格を 確認した者の数	入札参加者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額 (単位:千円)	落札率 (単位: %)	備考
一般競争入札 (WTO)	横浜税関南本牧埠頭検査場（仮称）（２５）建築工事	建築	2	1	令和8年3月24日	東洋建設（株）	3,410,000	96.24%	
一般競争入札	R 7 思川改修下生井土砂改良工事	一般土木	19	16	令和8年3月26日	潮田建設（株）	195,778	99.52%	
一般競争入札	R 7 国道２０号八王子南B P 館地区改良その２7 工事	一般土木	4	2	令和8年3月19日	共立建設（株）	303,600	99.96%	
一般競争入札	R 7 国道５１号山之作地区外改良舗装他工事	アスファルト舗装	10	4	令和8年3月16日	鹿島道路（株）	145,200	98.94%	

入札方式	工 事 名	工事種別	指名業者数	入札参加者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額 (単位:千円)	落札率 (単位: %)	備考
工事希望型以外の指名競争入札	R 7 圏央道環境整備他その２工事	一般土木	6	1	令和7年10月24日	(株) 内田緑化興業	121,000	98.72%	

入札方式	工 事 名	工事種別			契約締結日	契約の相手方	契約金額 (単位:千円)	落札率 (単位: %)	備考
随意契約	海上保安試験研究センター庁舎（２５）電気設備改修工事	電気設備			令和8年3月5日	(株) ユニ・エンジニアリング	30,531	61.15%	

【コンサル】

入札方式	業 務 名	業種区分	手続への参加資格及び業務実施上の条件を満たす参加表明書の提出者数	入札参加者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額 (単位:千円)	落札率 (単位: %)	備考
簡易公募型競争入札（総合評価）	R 7 利根川下流上流部断面流速把握業務	測量	1	1	令和7年12月15日	(株) 水文環境	31,350	99.58%	
簡易公募型競争入札（総合評価）	R 7 渡良瀬川砂防管内地質調査業務（その２）	地質調査	4	4	令和8年1月8日	川崎地質（株）	13,310	78.06%	

入札方式	業 務 名	業種区分	手続への参加資格及び業務実施上の条件を満たす参加表明書の提出者数	技術提案書の提出者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額 (単位:千円)	落札率 (単位: %)	備考
簡易公募型プロポーザル	R 7 関東MC 横断歩道橋の合理的な修繕方策の検討業務	土木コンサル	6	6	令和7年12月12日	(株) エイト日本技術開発	29,920	100.00%	

【物品・役務等】

入札方式	業 務 名	業務分類	競争参加資格を確認した者の数	入札参加者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額 (単位:千円)	落札率 (単位: %)	備考
一般競争入札	R 7 江戸川河川事務所建築物法定点検業務	役務の提供等	4	2	令和7年11月25日	(株) ReR	792	非公表	